

Buono

V60 power kettle
V60 細口パワーケトル・ヴォーノ

EVKB-80



本製品は湯沸かし専用ケトルです。

取扱説明書 保証書付

お買いあげ誠にありがとうございます。
正しくご使用していただくため、ご使用
の前にこの取扱説明書を必ずお読みく
ださい。また、本書は保証書が付属して
おりますのでお読みになりましたら、大
切に保管してください。

目 次

便利なポイント	1
ご使用のまえに	2
安全上のご注意	3~6
ご使用方法	7
各部の名称	8
お手入れの方法	8~9
故障かな?と思ったら	9
仕様・アフターサービスについて	10

HARIO

EVKB-80 説明書 1506

便利なポイント

- 細口だから、沸かしてそのままドリップできます。
- 電源プレートの底面にコードがスッキリ収納できます。
- 操作は簡単。スイッチ1つでお湯が沸きます。
0.8Lの水が約6分30秒で沸騰します。
※室温や水温により多少異なります。
- コーヒー1杯分(約0.15L)からお湯が沸かせます。
- お湯が沸くと、自動的にスイッチが切れる「自動電源OFF」機能つき。
- 水が入っていない状態で間違ってスイッチが入っても、電源が切れる「空だき防止」機能がついた安全設計。
- 本体がコードレスだから360°どの方向からも着脱可能。注ぎやすく、持ち運びにも便利です。
- ステンレスだから、汚れにくくて衛生的。



そのままドリップ



持ちやすいハンドル



湯沸し中はランプが点灯



コードをすっきり収納

ご使用のまえに

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  +  =  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  +  =  分解禁止	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  +  =  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

安全上のご注意

●感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

！危険

電源コネクタ部分はケトル本体と電源プレートとの通電部分です。金属製クリップやヘアピンなどの異物を接触させないでください。感電・ショート・発火の原因となります。



！危険

直火は使用できません。



！警告

使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。



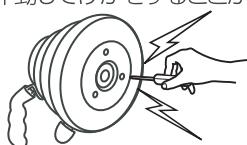
！警告

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



！警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



！警告

ケトル本体底部や電源プレートを水に浸さないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



！警告

加熱中もしくは加熱後しばらくはケトル本体胴部やフタ、注ぎ口周辺には手を近づけないでください。やけどをする恐れがあります。



！警告

お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。



安全上のご注意

！警告

強い衝撃を与えないでください。破損・故障・短寿命の原因となります。異常を感じた場合は使用を中止してください。



！警告

交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



！警告

電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



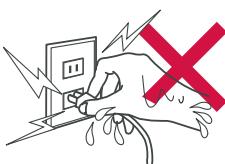
！警告

電源プラグのほこりなどは、定期的に取ってください。プラグにほこりがたまるごと湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



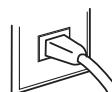
！警告

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。



！警告

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差しこみが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使わないでください。



！警告

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。コードを持って引き抜くと感電・ショート・発火することがあります。



！警告

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



安全上のご注意

⚠ 警告

MAX目盛(0.8L)以上の水を入れないでください。吹きこぼれ・やけどをする恐れがあります。



⚠ 警告

最小容量(0.15L)以下の水で使用しないでください。空だき防止機能や自動電源OFF機能が正常に働かない原因になります。



⚠ 警告

不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等の可燃物の近くで使わないでください。火災の原因になります。



⚠ 警告

電源プレートは本製品専用です。他製品に使用しないでください。また、ケトル本体にも他製品の電源プレートを使用しないでください。



⚠ 警告

コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。



⚠ 警告

上ぶたを勢いよく開け閉めしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。また、ケトルを傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動したりしないでください。お湯が流れ出でやけどの恐れがあります。



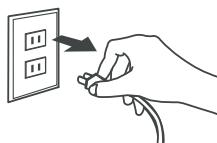
⚠ 注意

使用中、電源プレートにケトル本体をのせたまま移動させないでください。けがや故障の原因となります。



⚠ 注意

お手入れの際は、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。けがの原因になります。



安全上のご注意

⚠ 注意

加熱中はフタを開けないでください。自動電源OFF機能が正常に働かない原因になります。



⚠ 注意

水以外のものをケトル本体に入れて加熱しないでください。故障の原因となります。



⚠ 注意

加熱中はフタを開けたり、差し水をしたりしないでください。お湯が飛び散ったり、高温の蒸気による、やけどの原因になります。



⚠ 注意

水、またはお湯の入っていない状態でスイッチを入れないでください。空だき防止機能が働き電源が切れますが、金属プレート部分が熱くなり、やけどや故障の原因となります。



⚠ 注意

注ぎ口の先端は鋭利になっています。お取扱い、お手入れの際は注ぎ口の先端だけがをしないように、ご注意ください。



⚠ 注意

長時間直射日光が当たる場所、ペットなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。



⚠ 注意

破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。



※本製品は湯沸かし専用です。お茶などを煮出さないでください。

※本製品に保温機能はついていません。

※本製品は一般家庭用です。

※本製品は日本国内のみで使用してください。

ご使用方法

～準備～

初めて使用する際は、ケトル本体の中をよく洗い、念のため下記「～お湯を沸かす～」の要領で一度お湯を沸かし、動作を確認してください。確認できましたらそのお湯は捨ててください。

～お湯を沸かす～

1 ケトル本体に水を入れる。



水を入れすぎますと、ふきこぼれる恐れがあります。また、逆に少なすぎると空だき防止機能や自動電源OFF機能が正常に働かない原因になりますので最小容量(0.15 L)以上、MAX目盛(0.8 L)以下の容量範囲でご使用ください。



電源プレートの上にケトル本体をセットした状態のままで水を注ぐことはしないでください。

2 フタをして電源プレートの上へセットする。



蒸気口が注ぎ口側になるようにフタをセットしてください。ハンドル側にセットすると高温の蒸気が出て、やけどをする恐れがあります。



電源プレートの切り込みにコードをセットしてください。電源プレートは平らな安定したところに置いてください。



電源プレート・電源コネクタ部分に異物がはさまっていないこと。また、電源コネクタ部分が完全に乾いていることを確認してからセットしてください。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、ON/OFFスイッチを下げ、電源を入れる。



加熱中、加熱後しばらくは本体胴部・フタ・蒸気口は非常に高温となります。手や顔を近づけないようにご注意ください。



加熱中は絶対にフタを開けないでください。高温の蒸気が吹き出し、やけどをする恐れがあります。

4 沸騰したら自動で電源が切れます。



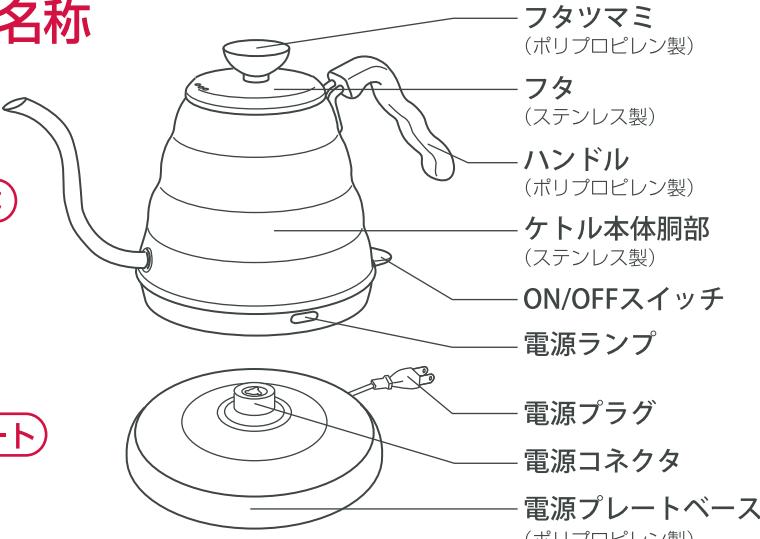
お湯を注ぐ際は勢いよくケトル本体を傾けないでください。お湯があふれ、やけどをする恐れがあります。



使用後はON/OFFスイッチがOFFになっていることを確認してください。

各部の名称

ケトル本体



お手入れの方法



お手入れは必ず電源プラグを抜き、ケトル本体が冷めた状態で
行ってください。

～本体外側・電源プレートのお手入れ～

- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨材入り洗剤の使用はおやめください。
- 故障の原因になりますので、水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
- 銀製品やアルミ製品等の異なった金属製品と接触したまま置くとサビの原因になりますので、ご注意ください。

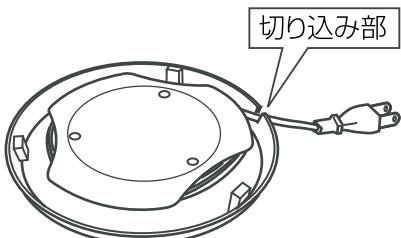
～本体内側のお手入れ～

- ケトル本体内側の白い汚れは、水に含まれるミネラル成分が固着したもので、衛生上問題はありませんが、定期的に以下の方法でお手入れをしてください。
 1. 水をMAX目盛(0.8L)まで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜます。
 2. フタを閉めて沸騰させ、その後約1時間放置します。
 3. お湯を捨て、水でよくすすぎます。汚れが残っている場合は、スポンジ等で拭き取ってからよくすすぎます。
 4. クエン酸のにおいが気になる場合は、さらに水でよくすいでから再度水を入れて沸騰させてお湯を捨ててください。
- 本製品は食器洗い乾燥機のご使用ができません。

お手入れの方法

・・電源コードの収納・・

電源コードは電源プレートに収納することができます。
電源プレートの裏にコードを巻きつけ、
電源プレート切り込み部分にコードを
セットします。
収納時・使用時いずれの場合もコード
は必ず切り込み部分にセットして使用
してください。



故障かな?と思ったら

○次の点をチェックしましょう。

こんなときは	原 因	対 策
電源が入らない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをしっかりと差し込む。
	連続使用により、安全装置の感知部分が高温状態にある。	しばらく、電源OFFの状態で放置し、再び電源を入れる。
自動電源OFFが機能しない	ポットの中の水量が少ない状態。	ポットの中に水を 0.15 L 以上注ぎ、電源を入れる。
	フタがしっかりと閉まっていない。	しっかりとフタを閉める。
	窓際などの風が当たる場所で使用している。	直接風が吹き付ける場所から離して使用してください。

製品についてのお問い合わせ

製品についてご不明な点がございましたら、当社のご相談窓口までお問い合わせください（「アフターサービスについて」10ページを参照）。また、お客様ご自身での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。

製品仕様

電 源	AC100V 50Hz/60Hz共用
定格消費電力	900W
最大容量	0.8L
最小容量	0.15L
サ イ ズ	幅300×奥行156×高さ175 (mm)
コー ド長さ	1.2m
重 量	0.8kg
材 質	本体・フタ／ステンレス ハンドル・フタツマミ／ポリプロピレン 電源プレート／ポリプロピレン

MADE IN CHINA

アフターサービスについて

1. 保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

保証期間中は必ずご相談窓口までご一報の上、製品に保証書を添えて下記までご送付ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。当社のご相談窓口までご連絡ください。

3. 修理用部品の最低保有期間

当社は細口パワーケトル・ヴォーノの補修用部品を製造打切り後、最低5年保有しています。

ご相談窓口・総発売元

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9-3
フリーダイヤル：0120-39-8208